


テーマ【自分たちの周りにおける水やゴミ、温暖化について興味を持とう！】

寝屋川市立国松緑丘小学校

《学習のねらい》

- ・自分の周りにおける水やゴミの処理は、多くの人に支えられて行われていることを知る。
- ・教科や総合的な学習の時間等で年間を通して環境教育に取り組むことで、環境保全に関心を持ち、自分にできることは何かを考え行動しようとする態度を養う。

《学習の流れ》

	学習活動の主な内容	指導のポイント
社会	① 水やゴミについて学習する。 ② クリーンセンターや豊野浄水場を見学する。 ③ ノートのまとめや大型新聞づくりを行う。 ④ 授業参観で学習のまとめを発表する。	■ 寝屋川市環境部ごみ減量推進課の事業を活用して、実際に見たり聞いたりすることで、より興味を持つ。
理科	① つる科の植物について学習する。 ② 温暖化など、環境について調べ、学習する。 ③ 企業プログラム（関西電力）を活用し、ゴーヤを植える。 ④ 植物を育て、観察する。	■ 調べ学習で、予習・復習に興味をもって取り組む。 ■ 地域の方々の協力を得ながら、取り組みを進める。
図工	○ 学んだことをもとに、ゴミ減量や水についてのポスターを描く。 (市のゴミ減量推進課のポスター募集事業を活用)	
国語	○ 新聞の書き方について学習する。	
総合	① 班で協力して大型壁新聞を作成する。 ② プレゼンの方法を考え、発表する。 ③ お家の人と、環境について考える。	

《成果》

- この学習を通して、家族で環境について話す機会となり、家庭での取組みにまで広げることができた。
- 温暖化対策についてなど、地球環境について自分にできる事を、自分から少しずつしていこうとする意識が生まれた。

【保護者の感想から（抜粋）】

- ・クリーンセンター見学後はいつも何気なく捨てているゴミのことを改めて家族で考えました。
- ・「エコ」について体験し考える学習ができて良かったです。学んだことを家でたくさん語ってくれました。ゴミの分別もきちんとやっていこうと話しました。近くの移動に自動車を使うのはやめようよと、自分から言うようになりました。